



みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー

## UDトークを使ったリスピーク講座 (11月12日)

山田  
です。



RoiS 株式会社 代表取締役 上林氏をお迎えし、音声認識アプリ UD トークを使い、話者の話を聞き、言い直すリスピークの講座を開催しました。上林氏は、センターに UD トーク導入後、開発者 青木氏とともにセンターをご訪問いただいたことがあり、7年ぶりの再会になりました。

使い慣れていない人もいたため、簡単な使用方法のあと、運用順に事前準備や音響機器との接続例、便利なアプリなどもご紹介いただきました。

その後、実技練習。リスピークでは、自分の声がじゃまになるため、ヘッドホンを使用。考えながら話すと、名詞と助詞の間が空きがちになる。認識しやすい話し方が必要です。



目を閉じてリスピークする気持ち。  
わかります。



### 第 2 回運営委員会 (11/16)

出席 12 名 (うち、近藤委員、滝口委員はオンライン出席)、欠席 3 名。

今年度 4 月から 10 月までの事業執行状況について事務局から説明。その後の質疑は、次のとおり。

- 字幕付き DVD の貸し出し状況、県職員や教職員への研修用、学習用教材の費用体効果についての質問や全国で作成されている行政機関との相互活用ができないかなどについての提案。(近藤・滝口・東島委員ほか)
- 新規事業のろう者を雇用している企業や今後ろう者の増加が見込まれる介護施設等の職員への手話講座の受講は、コロナ感染症のため企業が慎重なのではないか。(芳野委員)



- 全国障害者スポーツ大会の情報支援者養成は、手話通訳 400 人、要約筆記・筆談 200 人をめざしていること。(上野委員)
- 県下の耳鼻咽喉科でも、聴こえの相談への対応指示。(山口委員)
- 手話言語は幼少時に早く覚えることが必要で、歌とあいさつは覚えやすいこと。(小城原委員)
- 学園の文化祭で手話歌を発表したり、校歌の手話バージョンを朝礼で、小節ごとに学習していること。(加藤委員)

## 役に立つ 新シリーズ 【6】

第6回は、70代男性からの相談です。

2年前、補聴器を購入し、毎日使用している。定期的に購入元のお店へ出向き、店内で補聴器のメンテナンス(乾燥や掃除)、調整を受けている。

困っているのは、工作中的の聞こえにくさ。職場は自営の工場で機械の音がしており、特に男性からボンボンと話しかけられると、補聴器を装用していても聞きとりにくい。また、突然の音も響いて、びっくりすることがある。



### 工場内での補聴器調整を依頼する

そこで、購入元の認定補聴器技能者に職場へ出向いてもらうようお願いしました。

補聴器は、聞きとりにくさ、うるささを感じる実際の場面での調整が重要です。周囲に騒音がある中で、会話に重要な周波数帯の調整、強大音や突発音の調整をしていきます。

### 補聴器のプログラムを切り替える

補聴器を使う状況は様々です。静かなところで一対一で話す時もあれば、騒がしい所で複数人と話すこともあります。補聴器にはプログラムを設定する機能があり、あらかじめ使いたい状況に合わせて調整した設定を補聴器に記憶させておくと、ご本人が必要に応じてスイッチやリモコンでプログラムを切り替えられます。



この相談者も自宅用のプログラムと工場内のプログラムを自身で切り替えながら、仕事を続けられています。

- ※認定補聴器技能者…公益財団テクノエイド協会による講習を受け、補聴器の装用指導や調整に関する専門知識を習得している。
- ※周囲の音環境に合わせて、自動でプログラムを切り替えてくれる補聴器もあります。

## 今月の予定

12月18日 バルーンフェスタ写真コンクール表彰式

12月24日 福祉施設職員向け手話講座開講式

巡回聴こえの相談 (10:00~15:00)

- ・1月25日(水) 江北町公民館 2階研修室
- ・2月21日(火) 佐賀市川副支所相談室1

日曜教室 ろう者 11/20、難聴者 11/19

○ろう者：デフリンピック日本代表の講演

箕原由加里さん(自転車競技)

○難聴者：手話を学ぶ、サンライズパーク視察

編集後記：気ぜわしい季節になりました ☺



## 佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12 (佐賀商ビル4階)

TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705

メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

〈開館時間〉

9:30 ~ 18:00

〈閉館日〉

毎週月曜日、祝日、年末年始

## WHOから警告 (11/15)

WHOが、ワイヤレスイヤホンでの長時間音楽聴取について、今後、10億人の若者が難聴になると警告しました。

80dB(電車の騒音程度)で、1日あたり5時間以上聞いていると、聞こえなくなるリスクがあるということ。音量は、会話が聞き取れる程度に、1時間に10分程度の休憩を取るよう改善を求めています。



## 高校生 PC 要約筆記講座

鳥栖商業高校 OAO 部 3~1年生 16人が、11月29日(火)~12月3日(土) 4日コースの講座を受講。全員皆勤で修了しました。



## 企業講座

ろう者を雇用している職員向けの講座が、10月8日(土)~12月3日(土) 5日コースに5名が受講し、修了式がありました。

## 佐賀市条例検討委員会 第4回 11/18

前回に引き続き、条例のタイトルについてパブリックコメント16人の意見を踏まえて障がい福祉課長から説明を受け議論されました。委員会はこの回で終了し、市当局で検討の上、2月議会に条例案を提出することにされました。

## 小城市手話サークル手話言語条例学習会 11/28

手話サークルメンバーのほか、市議会議員3名を含む52名が参加し、手話言語条例に盛り込む内容等について学習しました。

## みみサポーター養成講座

聴覚障害者への理解を深め、必要なサポートを学ぶ講座です。

受講生募集中

2月10日(金)、24日(金)、3月10日(金)

10:00~12:00(2時間×3回)

参加費無料、予約制

